

平成24年度 事務事業評価シート

※平成23年度に実施した事業を評価しています

事務事業名称	汚水ポンプ場維持事業					継続			
コード	81	-	23	-	02	-	00	予算事業名	汚水施設維持事業
担当部署	事業推進部	下水維持課	ポンプ場施設担当	予算事業コード	会計 2	款 02.04	項 10	目 20	

1. 事業の位置付けと関連計画等

第三次川越市総合計画後期基本計画における位置付け 位置付けなしの場合 法令による実施義務

基本目標(章)	3章	人と環境にやさしい、快適な基盤を備えた魅力あるまち	根拠となる法令、条例等	下水道法
方向性(節)	3節	自然と調和した基盤づくり	個別計画等の名称	なし
施策	3	公共下水道等の整備		
細施策	3	公共下水道施設の維持管理		

2. 事業の目的と概要

事業の目的 (誰・何を対象に、何のために実施するのか)	汚水ポンプ場の施設 地域住民の生活環境に寄与する。
事業の概要 (活動内容、実施手段・方法など)	職員と委託業者がそれぞれ担当している。 汚水ポンプ場のポンプ設備等を日常点検・週点検・年次点検・修繕をし、当該施設の整備を行った。

3. 実施にかかるコストと実績

(単位:千円)

		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
予算額		228,517	185,945	58,884	105,457	139,865	
事業費	A	228,050	178,594	53,954	99,531	139,865	139,865
	B	48,100	48,100	48,100	51,800	48,100	48,100
総コスト(C=A+B)		276,150	226,694	102,054	151,331	187,965	187,965
正規職員(1年間の従事人数)		6.50人	6.50人	6.50人	7.00人	6.50人	6.50人
臨時職員(1年間の従事人数)		0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
国県支出金	D	0	0	0	0		
その他特定財源	E	117,500	68,100	2,300	38,600		
市の財政負担(=C-D-E)		158,650	158,594	99,754	112,731	187,965	187,965

※24年度、25年度の事業費、人件費は見込額
※臨時職員の給与も、人件費に含みます。

4. 成果指標・活動指標による分析

成果	中心指標	単位	20年度	21年度	22年度	23年度	指標の定義
成果	汚水揚水量	m3	7,781,658.0	6,964,437.0	7,304,605.0	7,594,882.0	市民の生活環境の維持
活動	日常点検	回	365	365	365	366	ポンプ場施設の維持管理回数
活動	週点検	回	52	52	52	52	ポンプ場施設の維持管理回数
活動	年次点検・修繕等	回	2	2	2	2	
中心指標の考え方		本事業は、成果指標を中心に評価する。					
指標に基づく評価		適正な汚水の汲み上げにより、下水道の安定した利用を提供することができている。					

5. 事業の実施を通じた分析・評価

(1) 現在の課題と状況	効率性に課題
汚水ポンプ場は、公衆衛生の向上と市民生活環境を守るための重要な施設であるが、老朽化が進む中、修繕や更新を計画的にかつ効率的に行う必要がある。	
(2) 比較参考値(他市での類似事業の例など)	他市でも下水道の安定した利用を提供するため、維持管理を適正に行っている。
(3) 事業を廃止・縮小したときの影響	自然流下で対応できない低地域の汚水を揚水する施設を維持管理する事業であり、廃止・縮小した場合は市民の衛生的な生活環境を確保することが困難となる。
(4) 所属長自己評価(今後の方向性)	継続
汚水ポンプ場は市民の生活環境上重要な設備なので、今後も計画的に施設の適正な維持管理や更新を図り、ライフラインとしての下水道の機能を維持していきたい。	